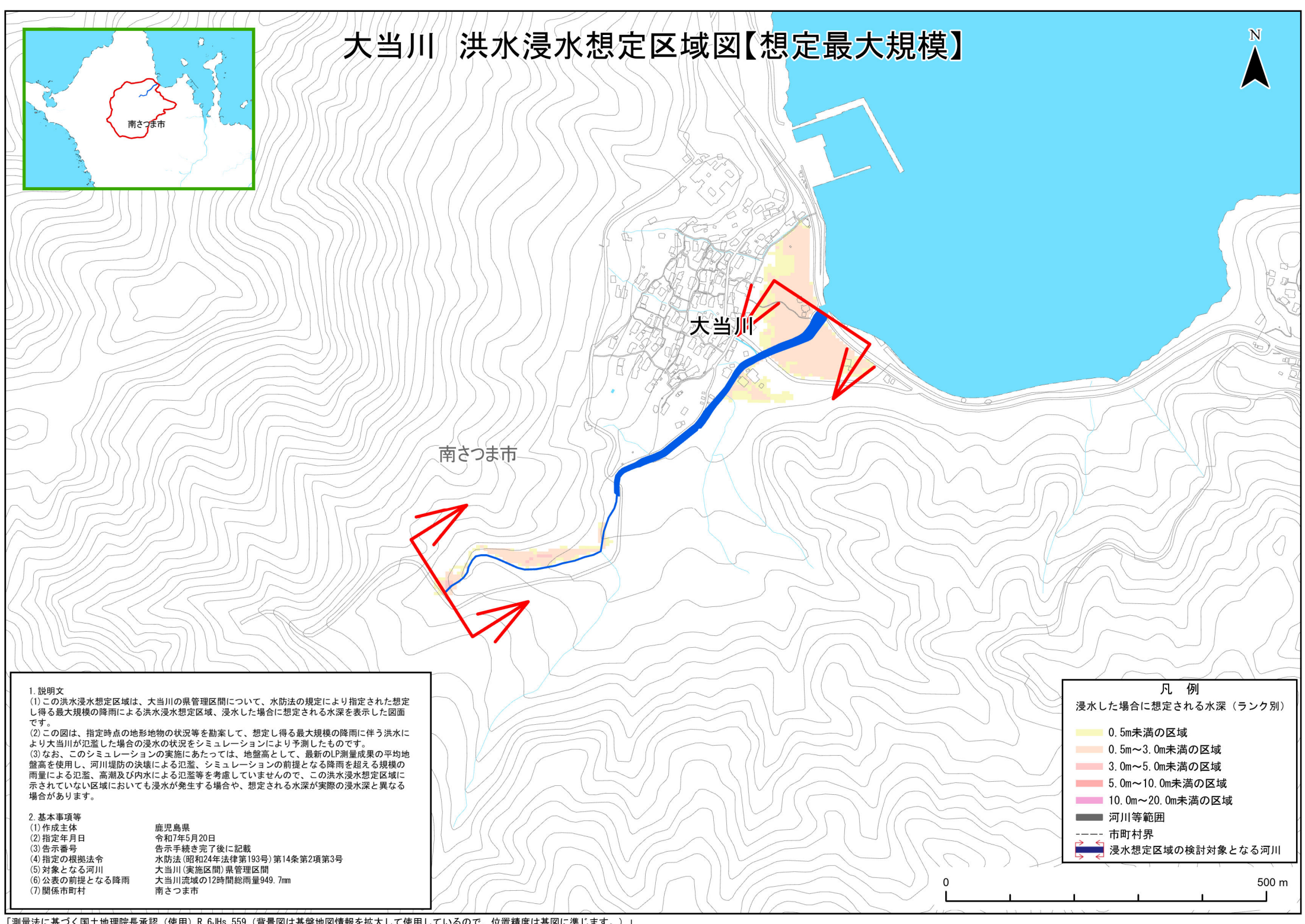


大当川 洪水浸水想定区域図【想定最大規模】



1. 説明文
- (1) この洪水浸水想定区域は、大当川の県管理区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域。浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この図は、指定時点の地形地物の状況等を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大当川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、地盤高として、最新のLP測量成果の平均地盤高を使用し、河川堤防の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の雨量による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に示されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
- | | |
|----------------|-----------------------------|
| (1) 作成主体 | 鹿児島県 |
| (2) 指定年月日 | 令和7年5月20日 |
| (3) 告示番号 | 告示手続き完了後に記載 |
| (4) 指定の根拠法令 | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項第3号 |
| (5) 対象となる河川 | 大当川(実施区間) 県管理区間 |
| (6) 公表の前提となる降雨 | 大当川流域の12時間総雨量949.7mm |
| (7) 関係市町村 | 南さつま市 |

凡 例	
浸水した場合に想定される水深（ランク別）	
	0.5m未満の区域
	0.5m～3.0m未満の区域
	3.0m～5.0m未満の区域
	5.0m～10.0m未満の区域
	10.0m～20.0m未満の区域
	河川等範囲
	市町村界
	浸水想定区域の検討対象となる河川

